

平成27年度暴力追放功労者表彰 中川孝敏さん、大江清一さんが受賞

3月3日、札幌市で行われた平成27年度暴力追放功労者表彰において、中川孝敏さん（津別町暴力追放推進協議会会長）と大江清一さん（同会事務局長）が北海道暴力追放センター会長表彰を受賞しました。

これまでの暴力追放運動に対する真摯な取り組みが認められ、この度の受賞となったものです。

中川さんは「このたびの受賞は、多くの関係者の皆さまのおかげと感謝申し上げます。大江さんは「身に余る光栄と感謝申し上げます。今後もこの賞に恥じないようにがんばりたいと思います」と、それぞれ受賞の喜びを話されました。



▲表彰状を手に（左から）大江さんと中川さん

町内のアートフラワー同好会が協力 津中卒業生の胸に手づくりコサージュ

この春、津別中学校を旅立つ卒業生49人が、美しい手づくりコサージュを胸に付けて、3月15日の卒業式に臨みました。



町内の深雪アートフラワー同好会（北所泉代表）の協力を得て実現したもので、会のメンバーや先生がカーネーションを模してひとつひとつ丁寧に仕上げた鮮やかなピンクのコサージュが、卒業生の紺色の制服に映えていました。

地域おこし協力隊員の田畑久美子さんに辞令交付

3月15日、地域おこし協力隊員として着任した田畑久美子さんに、佐藤町長から辞令が交付されました。田畑さんは出版社勤務などを経て、山梨県で書籍出版、イベント企画を手がけてきました。



今後は、ものづくりプロジェクトのプロデューサーとして、相生地区を中心に活動する予定です。

津別町まちなか再生事業の取組状況

今年一年の総括として「まちなか再生シンポジウム」を開催

今年度より行ってきた「まちなか再生事業」の取組の総括として「まちなか再生まちなかづくりシンポジウム」を1月22日、中央公民館にて開催しました。

会場には筑波大学ベントン副学長をはじめとした多くの関係者の皆様にご出席いただき、一般参加者についても122名のご出席がありました。

シンポジウムでは、筑波大学生、まちなか再生協議会委員をはじめとする、様々な目線からのまちなかづくりに関する発表が行われ、ご来場いただいた参加者の皆様からもアンケートを通じて多くのご意見をいただくことができました。



まちなか再生事業 HP-QRコード



▶シンポジウムで発表を行う津別高校の生徒

第8回まちなか再生協議会開催 「津別で歴史的まちなかづくりは可能か？」

2月5日に開催された第8回のまちなか再生協議会では、藤川昌樹筑波大学教授により「歴史まちなかづくりは津別で可能か？」をテーマにご講演いただきました。

「歴史まちなかづくり」というまちなかに遺された歴史的な資源を活用したまちなかづくりという視点から、ご講演をいただき、委員の皆様、一般参加者の方からも意見をいただきながら、津別の歴史的まちなかづくりについて意見交換を行いました。



▲講演中の藤川教授

平成28年度においても、引き続き筑波大学と連携をし、まちなか再生事業を進め、持続可能なより良いまちなかづくりとなるよう共同研究を行ってまいります。

問い合わせ先

住民企画課 企画グループ
☎76-2151（内線241）

津別町まちなかづくりアイデアコンペの 受賞者を決定しました！

3月5日、中央公民館講堂で最終審査会&表彰式を実施し、優秀賞など8賞を表彰いたしました。町内外から約100名の方に参加いただき、アンケートでは「とても面白かった」「津別町を色々な角度から見たいアイデアが新鮮だった」などの感想がありました。

- ・清水 知未（神奈川県横浜市）津別町の持続可能な発展を目指して
- ・北星学園大学野原ゼミナール（北海道札幌市）Remake津別の未来を創る
- ・西山雄貴（北海道釧路市）TSUBETSU3（ツベさん）プロジェクト
- ・上野真司（北海道津別町）観光による津別創生プラン

- ・吉田 匡克、横田 淳一郎（北海道札幌市）Active Learning City Tsubetsu 津別町における中高一貫校導入の提案
- ・森井 なつみ（埼玉県朝霞市）津別町の未来をつくる
- ・山田 大輔（兵庫県尼崎市）攻めの林業を主軸とした地方創生

《特別賞》

Innovation of Tsubetsu



▲優秀賞に選ばれた吉田匡克さん、横田淳一郎さんによる発表の様子

※最終審査会発表資料は、役場ロビーにて閲覧可能です。

まちなかアイデアコンペ HP-QRコード



問い合わせ先
住民企画課 企画グループ
☎76-2151（内線242）

地域おこし協力隊員の
津別町に来て学んだこと、
感じたことを
つづります。

29 一年を通じて

竹内 憲宏
さんさん館を中心に活動。岐阜県生まれで、5歳から小学4年生までは北見で過ごしました。

昨年3月に津別町に来てから一年が過ぎました。人生の中ではわずかな月日かもしれませんが、私にとってこの一年は様々なことがあり、感じたこと思ったことは沢山あります。

春の雪解けから始まり、夏へと移り、秋、冬へと変わっていく中で、イベント、祭り事等が多数あり、四季を通じて津別町の自然に触れ、人と関わり、様々なことを学びました。

津別峠をはじめチミケツ湖やランブの宿、町民の森自然公園など他にも多数ありますが、一つの町にこれだけ多くの宝が詰まっている所は稀だと感じました。今まで住んでいた愛知県では感

じることができなかった。自然のすばらしさや静寂を感じ、家の中にいるがマイナスイオンの効果を感じることができた。い所でした。

事情があり3月末日で退任いたしますが、多くの人と出会い、ご指導いただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。